

R5年7月14日 高崎市上小埜町にて、露地茄子現地研修会を開催いたしました。
関係者及び新規者を含む16名が参加し今後の栽培管理について研修しました。

今回は、目標収量8t/10aを確保するために剪定方法や高温対策・長雨対策など圃場を確認しながら研修しました。

研修内容

1) 8月の収穫最盛期の前にしておきたいこと

【講師：西部農業事務所 普及指導課】

- V字4本仕立て（1芽残し剪定）の徹底
- フトコロの混合った、徒長した枝葉、病葉等は早めに摘除
- 台風対策、病害虫対策の徹底

2) 高温対策について

【資料説明：生科研 相田担当】

- ブク、ボケ対策
- 苦土欠対策
- 長雨対策

研修の様子

